

そなえる まつなみ 第25号



発行／松波自主防災会 千葉市中央区松波 2-22-35 松波会館内 2026年4月

〈特集〉4月ですから“そもそも”をお話します！

千葉市中央区が震度5弱の揺れに見舞われた東日本大震災(2011(平成23)年3月11日)では、市全体で住宅の全壊が30、半壊が10086で、火災が5件発生しました。今後30年以内に千葉市では、震度6弱以上の地震に襲われる確率が73%という発表もあります。大地震への備え、はじめの一步は？

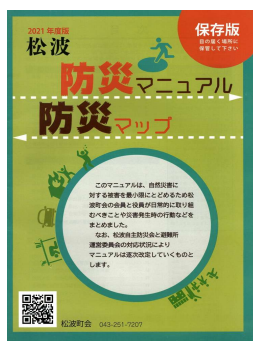
●大地震、いったい何を用意しておいたらいいの？

○こんな用意をしていますか？ 次の質問に○×で教えてください。

- 1、懐中電灯など明りを準備している。
- 2、食料、飲料水、必要な医薬品などを準備している。
- 3、家具・家電などを固定して、転倒や落下防止対策をしている。
- 4、避難場所(松波は千葉商)までの避難経路を確かめている。
- 5、消火器を準備している。
- 6、自家用車の燃料をいつも十分に補給するようにしている。
- 7、預金通帳などの貴重品はすぐ持ち出せるようにしている。
- 8、スマホなどの予備電池をいつも用意している。
- 9、家族の安否確認の方法を決めている。
- 10、町の防災訓練には積極的に参加している。
- 11、非常持ち出し用衣類・毛布などを準備している。
- 12、揺れを感知して電気を止める感震ブレーカーを備えている。



(これは内閣府が調べた大地震への備えの多い順です。2022年)



●『松波防災マニュアル』を読みましょう！

松波町会・松波自主防災会では、大規模災害への備えをまとめた『松波防災マニュアル』を5年前に発行してお配りしました。自然災害への備えなどがわかりやすくまとめられています。新しく住まれた方など、お持ちでない方は、町会(電話 043-251-7207)までご連絡ください。

